

<プレス・リリース>

プレス担当:

塩原邦子 (kshiobara@japansociety.org / 212-715-1249)

シャノン・ジャウエット (sjowett@japansociety.org / 212-715-1205)

## ジャパン・ソサエティー(JS) 映画部

2010年春 グローバス映画シリーズ

### 『狂気と悪徳: 三人の危険な美女』

MAD, BAD... AND DANGEROUS TO KNOW: THREE UNTAMED BEAUTIES

2010年3月31日(水)～4月17日(水)

JS 映画部は、2010年春のグローバス映画シリーズ『悪徳と狂気: 三人の危険な美女』を開催いたします。

2010年春の映画シリーズでは、60～70年代を代表する若尾文子、岡田茉莉子、梶芽衣子という3人の女優を取り上げ、彼女らが数々の名作映画の中で演じた「型破りな美女」像を追究します。上品で高潔な母、働き者で貞節な妻、純潔な娘。今回紹介する作中には、日本人女性の模範として挙げられてきたこれらの女性像を打ち破るかのごとく、狂気の中にも人を惹きつける魅力をもった危険な美女たちが登場します。若尾文子、岡田茉莉子の出演した多くの作品は、それぞれ増村保造、吉田喜重が監督。彼女らは監督にインスピレーションを与えるミューズでした。これに対し、梶芽衣子は様々な監督の作品に出演し、当時の日本映画界の中において未知の可能性があるとされた女優です。本シリーズではこれら映画の内外で影響を与えた3人の女優、若尾・岡田・梶の作品を一挙上映します。3月31日のオープニングでは、上映後にDRESSED TO KILL! オープニングパーティーを開催。上映作品『刺青』にちなんだ激情ファッショントアトゥー自慢の参加を歓迎します。

## 上映スケジュール & 作品紹介 \* 全作品英語字幕付 \*

### <PART 1: 若尾文子: 激情が生んだ肉体>

『刺青』 Tattoo AKA The Spider Tattoo

3月31日 水曜日 午後7時半 ☆上映後 DRESSED TO KILL! パーティー開催

裕福な質屋の娘・お艶(若尾文子)は使用人・新助(長谷川明男)と恋仲になり駆け落ちするが、その道程で船宿の主人にだまされ、女郎屋に売り飛ばされた挙句、名うての刺青師(山本學)によって背中に巨大な女郎蜘蛛の刺青を入れられてしまう。窮地を脱するために、お艶と新助は殺人を繰り返すはめになるが苦悩する新助とは対照的に、お艶は男たちを手玉に取ることに愉悦さえ感じる。そんなある日、お艶は旗本・芹沢と出逢う…

1966年 | 86分 | 35mm | カラー | 監督・増村保造 | 出演・若尾文子 長谷川明男 山本學 | 配給・国際交流基金 認可・角川映画株式会社

『赤い天使』 Red Angel

4月1日 木曜日 午後7時半 ※性描写を含むため推奨年齢18歳以上

日清戦争中、満州戦線に配属された従軍看護婦・西さくら。彼女は多数の負傷日本兵の看護に携わるうち同胞である日本兵たちに強姦されてしまう。その首謀者・坂本一等兵隊は後に最前線へ送られ瀕死の重傷

を負う。坂本が運ばれた先の野戦病院では、転任したさくらが働いていた。二人の関係はここから大きく変化する。戦争の実態を生々しく描き、人間・性とは何かを問いかける衝撃作。

1966年 | 95分 | 35mm | 白黒 | 監督・増村保造 | 出演・若尾文子 芦田伸介 川津祐介 |

### 『清作の妻』 Seisaku's Wife

4月2日 金曜日 午後6時半

20世紀初頭、日露戦争前夜。貧しい田舎娘・お兼(若尾文子)は裕福な老人の妻となるが、夫が急死し、小さな農村に身を隠す。ここで村八分にされたお兼は、村人達の罵詈雑言に耐えながら隠遁生活を送る。そんなある日、お兼は兵役を終えて村に戻ってきた近隣の模範的な若者・清作(田村高廣)と出会う。ふたりは予期せぬ恋に落ちてゆき…。キネマ旬報賞とブルーリボン賞の主演女優賞を受賞した若尾文子の代表作。

1965年 | 93分 | 35mm | 白黒 | 監督・増村保造 | 出演・若尾文子 田村高廣 千葉信男 | 配給・国際交流基金 認可・角川映画株式会社

### 『妻は告白する』 A Wife Confesses

4月2日 金曜日 午後8時半

彩子(若尾文子)は薬学部教授の夫(小沢栄太郎)と愛のない結婚生活を送っていた。そんなある日、夫の提案で製薬会社の営業・幸田(川口浩)を交えた三人は北穂高へ登山にでかける。登山中、夫が足を滑らせ、三人は北穂高の絶壁にザイルで宙吊りに。彩子はザイルを切り、夫は転落。彩子と幸田のみが生き残る。やがて、殺意の有無を問う裁判が始まった…。夫の死は彩子の自己防衛か、それとも殺人か。裁判が進むにつれて、意外な真相が明らかにされ、それが悲劇的結末を招く。

1961年 | 91分 | 35mm | 白黒 | 監督・増村保造 | 出演・若尾文子 川口浩 小沢栄太郎 | 配給・国際交流基金 認可・角川映画株式会社

## <PART 2: 梶芽衣子: 狂気と悪徳の罪深きイースター・ウィークエンド>

### 『女囚701号さそり』 Female Prisoner #701: Scorpion

4月3日 土曜日 午後3時

松島ナミ(梶芽衣子)は処女を捧げた麻薬捜査官・杉見のおとり調査に協力するが、杉見の謀略にかかり、レイプされた拳銃に捨てられる。復讐の鬼と化したナミは杉見を襲い、投獄される。獄中で彼女を出迎えたのは過酷なバイオレンスだった。女囚集団との対立、看守のリンチ・懲罰など、地獄のような状況に耐えながら、ナミはじつと杉見への復讐の機会を窺う。

1972年 | 87分 | デジタル・ベータ | カラー | 監督・伊藤俊也 | 出演・梶芽衣子 横山リエ 夏八木勲 渡辺文雄 | 配給・メディア・ブラスターズ 認可・東映株式会社

### 『野良猫ロック セックスハンター』 Stray Cat Rock: Sex Hunter ※性描写を含むため推奨年齢18歳以上

4月3日 土曜日 午後5時

不良グループ・イーグルスのリーダー・バロン(藤竜也)とその情婦マコ(梶芽衣子)。彼らは地区最大の勢力を誇り無法の限りを尽くしている。ある日、イーグルスのメンバー進(岡崎二郎)の女が日米ハーフの一郎と駆け落ちをする。それに腹を立てたイーグルスは“ハーフ狩り”を始める。しかしマコは数馬(安岡力也)というハーフに好意を抱いていた。バロンの残忍なやり口に嫌気がさしたマコは数馬に味方するようになる。バロンはそんな2人に憎しみを抱きはじめ…。

1970年 | 85分 | 35分 | カラー | 監督・長谷部安春 | 出演・梶芽衣子 安岡力也 藤竜也 岡崎二郎 | 配給・ヴィタグラフ・フィルムス | 認可・日活株式会社

『修羅雪姫』 Lady Snowblood: Blizzard From the Netherworld ※性描写を含むため推奨年齢18歳以上

4月3日 土曜日 午後7時半

監獄で生まれた「修羅雪姫」こと鹿島雪(梶芽衣子)。厳格な僧侶に育てられ、秘密剣術の殺人術を叩き込まれた雪は、家族を虐殺した四人の無法者を探し出し、仇を討つための旅に出る。形式美に優れつつも、奇想天外などんでん返しがふんだんに散りばめられた復讐物語である本作は、小池一夫原作、上村一夫作画による、週刊『プレイボーイ』連載の漫画『修羅雪姫』を原作としたもの。この映画からクエンティン・タランティーノ監督が『Kill Bill Vol.1』(2003年)のインスピレーションを得たことで知られる。

1973年 | 97分 | 35mm | カラー | 監督・藤田敏八 | 出演・梶芽衣子 黒沢年男 大門正明

『修羅雪姫: 怨み恋歌』 Lady Snowblood: Love Song of Vengeance ※性描写を含むため推奨年齢18歳以上

4月4日 日曜日 午後3時

37人の悪党を葬り去った鹿島雪(梶芽衣子)、またの名を『修羅雪姫』は、獄中の人となった。秘密スパイが取引を持ちかける。ある人物を殺すのと引き換えに、無罪放免にしてやる、というものであった。雪には断れようはずがない取引である。しかし「ある人物」は国家からは敵とみなされているものの、民衆にとっては頼りがいのある友である。雪はどんな決断をするのか？自らが監獄から放免されることか？弱き民衆を苦境から救うことか？野蛮な娯楽性と、政治的鋭さと併せ持った『修羅雪姫』の続編。

1974年 | 97分 | 35mm | カラー | 監督・藤田敏八 | 出演・梶芽衣子 原田芳雄 伊丹十三

『女囚さそり第41雑居房』 Female Convict Scorpion Jailhouse 41 ※性描写を含むため推奨年齢18歳以上

4月4日 日曜日 午後5時

『女囚701号さそり』の大ヒットに続く、「さそり」シリーズ第二作。

法務省の役人の前で、松島ナミは刑務所長・郷田の双眼めがけナイフを突き刺す。郷田は辛くも失明をまぬがれるが、ナミに対する憎悪をいっそう募らせる。石切場で の苦役や輪姦にあわされ、半死半生となったナミだが、看守を殺し、女囚のボス・大場らと共に脱走に成功する。やがて、とある山小屋に閉じ籠った。護送車の車内での女囚たちのリンチや、さそりと女囚達によるバスジャック、果ては警官隊との銃撃戦など、前作を凌ぐバイオレンスが繰り広げられる。

1972年 | 90分 | 35mm | カラー | 監督・伊藤俊也 | 出演・梶芽衣子 渡辺文雄 白石加代子 | 配給・東映株式会社

<PART3: 岡田茉莉子: 妖婦の控えめな魅力>

『炎と女』 Impasse A.K.A. Flame and Women and Flame of Feeling

4月14日 水曜日 午後7時半

造船技師・伊吹真五(木村功)と立子(岡田茉莉子)、1歳7カ月の鷹士。3人は一見したところ、幸福そうな家族であるが実のところ鷹士は人工受精によって生まれた子供で、それが夫婦の間を微妙なものにしていた。人工授精は真五の友人である医師・藤木田(北村和夫)によって施術され、精子は藤木田のかつての弟子、当時の貧しい医学生・坂口が提供していた。これに対し、坂口の妻シナは鷹士は立子と坂口の姦通によって生れた子だと思い込んでいる。立子は、坂口との関係を明確にしなければならぬと思い始め…。

1967年 | 101分 | 35mm | 白黒 | 監督・吉田喜重 | 出演・岡田茉莉子 木村功 小川真由美 | 配給・松竹

『情炎』 The Affair

4月15日 木曜日 午後7時半

織子(岡田茉莉子)の亡くなった母親はかつて、若い男達との情事を楽しみ、それを隠そうともしなかった。満たされない結婚生活を送っている織子はその母親の遺産を引き継ぐかのように、母親の愛人であった彫

刻家と肉体関係を持つようになる。さらにもう一人の男・無骨な建築作業員が現れ奇妙な三角関係が始まった。吉田監督のカメラが、注意深く、嫉妬や欲望を捉える。  
1967年 | 101分 | 35mm | 白黒 | 監督・吉田喜重 | 出演・岡田茉莉子 木村功 小川真由美

『女のみづうみ』 Woman of the Lake

4月18日 日曜日 午後6時半

結婚8年目を迎える宮子(岡田茉莉子)。漠然と満たされない生活の中軽い気持ちで不倫をしていたある日、不倫相手が彼女のヌードを撮影する。その帰宅途中、宮子は暴漢に襲われヌード写真も盗まれてしまう。以来彼女は見知らぬ男につけまわされ、ゆずられるはめになった。脅迫者の要求に屈し、ネガを取り返しに行った宮子は・・・。

1966年 | 94分 | 35mm | 白黒 | 監督・吉田喜重 | 出演・岡田茉莉子 露口茂 早川保 | 配給・松竹

『妻二人』 Two Wives

4月18日 日曜日 午後8時45分

妻(若尾文子)の父親が経営する出版社に勤務する柴田(高橋幸治)は偶然昔の恋人・雨宮順子(岡田茉莉子)と、その交際相手の男に遭遇する。二人の男と、二人の女。その関係は複雑に絡まり合い、四人は愛憎の渦の中に飲み込まれてゆく。二組の男女の間に漂う不穏な緊張感は、クライマックスに向けて高まってゆく。日本国外初上映。

1967 | 94分 | 35mm | カラー | 監督・増村保造 | 出演・若尾文子 岡田茉莉子、高橋幸治 | 配給・角川映画株式会社

\*\*\*

\* チケット・インフォメーション \*

入場料: 一般 11ドル/ 会員・シニア・学生 7ドル

3月31日上映会 & オープニングパーティー 一般 15ドル/ 会員・シニア・学生 10ドル

会場: JS オーデトリウム (333 E. 47<sup>th</sup> St., between 1<sup>st</sup> and 2<sup>nd</sup> Avenues)

お問い合わせ: ボックス・オフィス(212-715-1258 月曜~金曜 午前11時~午後6時/土日 午前11時~午後5時)

尚、チケットはJSウェブサイトでもお求めになれます。詳しくは [www.japansociety.org](http://www.japansociety.org) をご覧ください。上映作品のタイトルおよび上映開始時刻は予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

\*\*\*

後援: 09-10年度のJS映画部のプログラムは、グローバス・ファミリー、ライラ・ワレス・リーダーズ・ダイジェスト基金、ニューヨーク州芸術評議会、Yoshiko and Tim Schilt, David S. Howe, Dr. Tatsuji Namba, Joshua S. Levine and Nozomi Terao, Elaine Sheng and Samuel Jamier の後援を受けています。

\* 取材お申し込み \*

取材をご希望の方は、プレス担当・塩原/ジャウエットまでEメール([kshiobara@japansociety.org](mailto:kshiobara@japansociety.org) / [sjowett@japansociety.org](mailto:sjowett@japansociety.org))にてお申し込み下さい。尚、プレス席には限りがございます。満席の場合はご容赦下さい。

【JSについて】

JSは、1907年(明治40年)にニューヨークに設立された米国の民間非営利団体です。全米唯一の規模を誇る日米交流団体として、両国間の相互理解と友好関係を促進するため、多岐に渡る活動を続け2007で創立100周年を迎えました。その活動範囲は、政治・経済、芸術・文化、日本語教育などと幅広く、展覧会、舞台公演、映画上映会、講演、試食・試飲会、シンポジウム、国際会議、セミナー、ワークショップ、人物交流などを通じて、グローバルな視点から日本理解を促すと同時に、日米関係を深く考察する機会を提供しています。今日、JSは日米の個人・法人会員をはじめ、政財界のリーダー、アーティスト、教育関係者、学生など様々な参加者を対象に年間100件以上のプログラムを提供し、1907年の創立以来、その数は数千件にのぼります。

\*\*\*

『狂気と悪徳: 三人の危険な美女』

MAD, BAD... AND DANGEROUS TO KNOW: THREE UNTAMED BEAUTIES

上映会スケジュール一覧

(開催期間: 2010年3月31日~4月17日)

PART 1: 若尾文子: 激情が生んだ肉体

Ayako Wakao: Passion Made Flesh

『刺青』Tattoo AKA The Spider Tattoo

3月31日 水曜日 午後7時半

☆レセプションあり☆

『赤い天使』Red Angel

4月1日 木曜日 午後7時半

『清作の妻』Seisaku's Wife

4月2日 金曜日 午後6時半

『妻は告白する』A Wife Confesses

4月2日 金曜日 午後8時半

PART 2: 梶芽衣子: 狂気と悪徳の罪深きイースター・ウィークエンド

Meiko Kaji: A Mad, Bad Unholy Easter Weekend

『女囚701号さそり』Female Prisoner #701: Scorpion

4月3日 土曜日 午後3時

『野良猫ロック セックスハンター』Stray Cat Rock: Sex Hunter

4月3日 土曜日 午後5時

『修羅雪姫』Lady Snowblood: Blizzard From the Netherworld

4月3日 土曜日 午後7時半

『修羅雪姫: 怨み恋歌』Lady Snowblood: Love Song of Vengeance

4月4日 日曜日 午後3時

『女囚さそり第41雑居房』Female Convict Scorpion Jailhouse 41

4月4日 日曜日 午後5時

PART 3: 岡田茉莉: 子妖婦の控えめな魅力

Mariko Okada: The Discreet Charm of the Adulteress

『炎と女』Impasse A.K.A. Flame and Women and Flame of Feeling  
4月14日 水曜日 午後7時半

『情炎』The Affair  
4月15日 木曜日 午後7時半

『女のみづうみ』Woman of the Lake  
4月18日 日曜日 午後6時半

『妻二人』Two Wives  
4月18日 日曜日 午後8時45分

\*\*\*